

いづもの ぎがい

編集／議会広報誌編集委員会 発行／出雲市議会

令和元年(2019)5月20日

No.56



平成30年度 全島根小・中学校画作品展 特選作品から
北陽小学校 4年生(作品展当時) 小野日菜さん 「がんばって働く電車」

もくじ

○議会の動き……………	2	○市民アンケート……………	9	○国際交流促進事業実施報告	
○委員会報告……………	3	○採決の結果……………	10	……………	27
○請願・意見書……………	6	○施政方針質問……………	14	○議会活動・会期日程(案)・編集後記	
○特別委員会報告……………	7	○一般質問……………	17	……………	28

平成30年度

第4回出雲市議会（定例会）報告

平成31年2月18日から3月定例会市議会が開催され、市長の施政方針に対する会派代表質問が行われたほか、平成31年度出雲市一般会計予算などの議案を議決しました。

議会の動き

3月定例会では、市長提出の「平成31年度(2019)出雲市一般会計予算」など予算案件20件、「出雲市行政組織条例の一部を改正する条例」など条例案件20件、「辺地に係る総合整備計画の策定及び変更について」など一般案件6件の議案が執行部から提案され、これらすべての議案について、原案のとおり可決しました。

また、人権擁護委員候補者3名の推薦に同意したほか、議員提出議案として「出雲市議会の議員が長期欠席をした場合における議員報酬等の特例に関する条例」を全員賛成で可決しました。このほか「水道施設の戦略的な老朽化対策を求める意見書」を提出し、原案のとおり可決のうえ、政府・関係機関に提出することとしました。

会期日程

開会 平成31年(2019)2月18日(月) **閉会** 平成31年(2019)3月20日(水) **会期31日間**

2月18日(月)	本会議（開会、施政方針表明、議案上程・説明、質疑、採決）	3月7日(木)	文教厚生委員会・予算特別委員会文教厚生分科会
2月20日(水)	本会議（施政方針質問）	8日(金)	
2月27日(水)	本会議（一般質問・1日目）	3月11日(月)	環境経済委員会・予算特別委員会環境経済分科会
2月28日(木)	本会議（一般質問・2日目）	12日(火)	
3月1日(金)	本会議（一般質問・3日目、追加議案上程・説明、議案質疑、委員会付託）、予算特別委員会	3月13日(水)	建設水道委員会・予算特別委員会建設水道分科会
3月4日(月)	議会改革・調査特別委員会	3月18日(月)	予算特別委員会
3月5日(火)	総務委員会・予算特別委員会総務分科会	3月20日(水)	本会議（委員長報告・質疑、討論、議案上程・説明、質疑、討論、採決、閉会）
6日(水)			

議会だよりのレイアウトの変更についてのお知らせ

数字やカタカナ、英字が含まれる文章が多くなる中で、文章が読みやすいように、左開きの横書きに変更しました。また、より親しみやすい議会だよりとするため、表紙の写真を、市内児童・生徒の図画作品展優秀作品に変更し、掲載させていただくことにしました。

その他、これまでも市議会ウェブサイトで公開していた本会議での施政方針質問や一般質問の動画を簡単に視聴できるように、質問者ごとにQRコードを掲載しました。

今度とも、市民の皆さまに関心をもって読んでいただける紙面づくりに努めてまいります。

総務委員会

特別職の職員の給与月額を
改定する条例を可決すべきものと決定

審査の付託を受けた案件は、
条例案件 4 件、一般案件 3 件、請願 1 件

議第78号「出雲市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例」は、出雲市特別職報酬等審議会の答申を踏まえ、市長、副市長、教育長および上下水道事業管理者の給与月額を改定するため、所要の条例改正を行うものです。

審査の結果、原案のとおり可決すべきものと

出雲市長等の給料の変遷

単位：円

区分	H17.3.22 ~	H18.1.1 ~	H21.11.1 ~	H25.4.1 ~	H29.4.1 ~	H29.7.1 ~	H31.4.1 ~
市長	1,015,000	964,000	916,000	916,000 (778,600)	916,000	916,000 (824,400)	943,000 (848,700)
副市長	860,000	791,000	752,000	752,000 (661,760)	752,000	752,000 (699,360)	774,000 (719,820)
教育長	735,000	676,000	643,000	643,000 (578,700)	643,000	643,000 (610,850)	662,000 (628,900)

※（ ）は、出雲市長等の給与の特例による減額後の実際の給料額
平成25年4月1日～平成29年3月31日：市長15%、副市長12%、教育長10%減額
平成29年7月1日～令和3年3月31日：市長10%、副市長7%、教育長5%減額

決定しました。なお、一部の委員から市の財政状況は、引き続き厳しく、行財政改革により、市民にさまざまな負担を強いている中において、特別職の給料月額を増額は、市民の理解が得られないとして否決すべきとの意見がありました。

議第97号「工事請負契約の締結について（大社消防署庁舎建築工事）」は、大社消防署庁舎建築工事の実施にあたり、内藤建設工業・中村組特定建設工事共同企業体との工事請負契約を締結することについて、議会の議決を求めるものです。審査の結果、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

文教厚生委員会

出雲市子ども医療費助成条例を
可決すべきものと決定

審査の付託を受けた案件は、
条例案件 9 件、一般案件 1 件

議第92号「出雲市子ども医療費助成条例」は、平成31年（2019）10月1日から、入院にかかる子ども（小中学生）の医療費を助成するとともに、市町村民税非課税世帯の子どもの医療費を全額助成することにより、子育てにかかる経済的負担の軽減をはかるため、新たに条例を制定するものです。

審査の結果、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

議第83号「出雲市福祉のまちづくり条例の一部を改正する条例」は、「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律の一部を改正する法律」の公布により、施設の建築主や道

路管理者に対し、高齢者・障がい者が、その施設を円滑に利用するために必要な情報提供に関する規定を加えるため、所要の改正を行うものです。

審査の結果、原案のとおり可決すべきものと決定しました。



環境経済委員会

トキ公開施設及び学習コーナーの条例を可決すべきものと決定

審査の付託を受けた案件は、
条例案件 2 件、一般案件 2 件

環境経済委員会に審査を付託された案件は、
審査の結果いずれも原案のとおり可決および採
択すべきものと決定しました。

議第93号「出雲市トキ公開施設及び出雲市ト
キ学習コーナーの設置及び管理に関する条例」
は、それぞれの施設の設置および管理に必要な
事項を定めるために、新たに条例を制定するも
のです。

これはトキの野生復帰および分散飼育の意
義、トキの生態などについて理解を深め、トキ
と共に生きる自然環境づくりや、トキによるま
ちづくりを進めることが目的です。

トキ公開施設の開館時間は7月から9月までは
午前10時から午後4時まで、10月から12月まで
は午前10時から午後3時までです。

また学習コーナーの開館時間は3月から11月
までは午前9時30分から午後5時まで、12月から
翌年2月までは、午前9時30分から午後4時30分
までです。



トキによるまちづくりを目指して

建設水道委員会

水道事業給水条例の一部を改正する
条例を可決すべきものと決定

審査の付託を受けた案件は、
条例案件 4 件

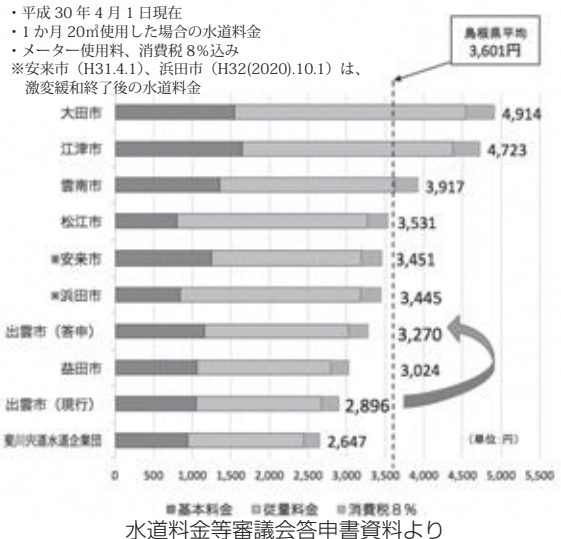
議第89号「出雲市水道事業給水条例の一部を
改正する条例」は、出雲市水道料金等審議会から
の答申を踏まえ、平成32年（2020）4月1日から
水道料金を平均で、12.5%引き上げるもので
す。

本委員会でも、平成30年10月26日に水道料金
等審議会から市長に提出された答申内容につい
て、市から報告を受けました。その後、2回に
わたり、委員会を開催し、答申内容にある水道
料金の設定に関する考え方について、市から説
明を受け、協議しました。そして、人口減少や
一般家庭の節水機器などの導入による料金収入
の減少、老朽化した施設の更新などの水道事業

を取り巻く経営環境から、議第89号を原案のと
おり可決すべきものと決定しました。

なお、多くの委員から、「水道料金の改定を
行うことはやむを得ないが、経費の見
直しなどの経営努力をしっかりと行っていただ
きたい」との意見がありました。

島根県内 8 市等の家庭用（口径 13mm）月額比較（グラフ）



予算特別委員会

平成31年度一般会計、特別会計
予算などを可決すべきものと
決定

審査の付託を受けた案件は、
予算案件 20 件

3月1日に補正予算および当初予算全体に対する総括質疑を行い、また、付託議案について詳細な審査を行うため、4分科会に分担して、慎重に審査を行った結果、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定しました。

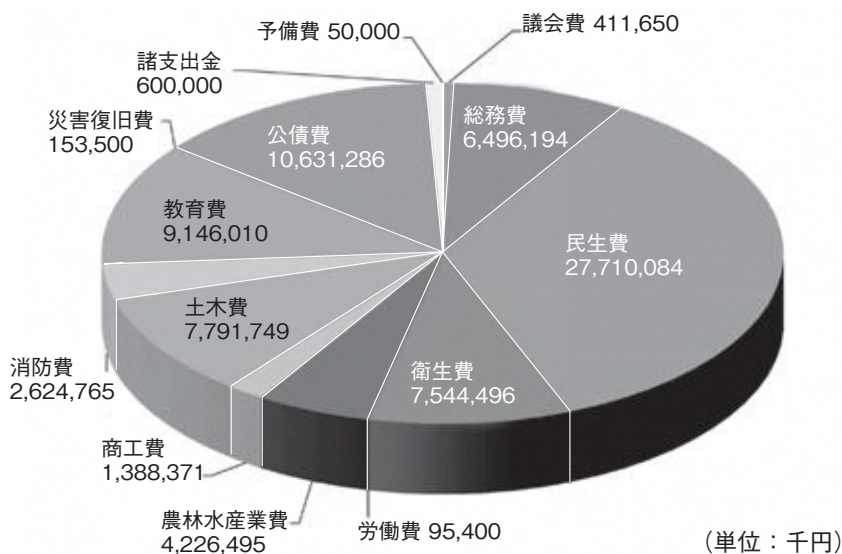
「平成31年度（2019）出雲市一般会計予算」は、歳入歳出予算の総額を788億7,000万円とするものです。歳出の主なものとしては各分野、次のとおりです。

総務費は、出雲シティーセールス、多文化共生推進、移住定住推進および集落支援などの事業です。民生費は、障がい福祉サービス給付、

私立認可保育所・認定こども園給付および生活保護などの事業です。衛生費は、感染症対策、がん検診、産後ケアおよび次期可燃ごみ処理施設整備などの事業です。農林水産業費は、出雲農業未来の懸け橋、有害鳥獣被害対策、トキ一般公開、出雲の海魅力発信および外国人就農支援などの事業です。商工費は、人材確保対策、企業誘致促進、国立公園満喫プロジェクト推進、観光誘客およびインバウンド推進などの事業です。土木費は、道路・街路の整備、生活環境道路、下水路の改良、舗装の改良、公共土木施設長寿命化および災害防除などの事業です。消防費は、大社消防署庁舎の整備、消防自動車等の更新、コミュニティ消防センターの建設および防災情報伝達システム整備などの事業です。教育費は、外国語教育推進、帰国・外国籍児童生徒支援、学校施設整備および学校給食センター再編整備などの事業です。

市に対し、委員会での指摘、意見を十分に踏まえ、適切な予算執行を求めました。

平成31年度（2019）一般会計当初予算歳出【総額：788億7,000万円】



《前年度より増加した主要事業など》

- 総務費…選挙費、固定資産税評価替事務費、「日本の心のふるさと出雲」応援寄附事業・積立事業ほか
- 民生費…介護保険施設整備費補助、私立認可保育所・認定こども園給付費、子ども医療費助成事業、障がい福祉サービス給付事業ほか
- 衛生費…次期可燃ごみ処理施設整備事業、旧廃棄物処理施設解体費、水道事業会計繰出ほか
- 農林水産業費…下水道事業会計繰出（農漁集）、林道災害防除事業ほか
- 商工費…国立公園満喫プロジェクト推進事業、企業誘致促進費、観光誘客推進ほか
- 土木費…市道古志 86 号線外道路改良事業、舗装改良事業、出雲空港周辺対策道路改良事業ほか
- 消防費…消防庁舎等整備事業、防災情報伝達システム整備事業ほか
- 教育費…学校給食センター再編整備事業、檜山小学校・東小学校統合整備事業、コミュニティセンターリフレッシュ事業、外国語教育推進事業ほか

議会改革・調査特別委員会

議員報酬等に関する改正条例案を可決すべきものと決定

審査の付託を受けた案件は、条例案件1件

平成30年11月に出雲市特別職報酬等審議会から提出された、議員の報酬を一律3%増額すべきとの答申に基づき、今議会において市長から条例改正の議案が提出され、議第75号「出雲市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例」につい

て審査の付託を受けました。

議員報酬は、平成17年の合併以降、平成18年に5%、平成21年に3%と二度にわたり減額をしてきており、行財政改革を断行中の今回も否決すべきとの意見もありましたが、第三者機関である報酬等審議会の、「合併以来、定数削減が行われており、今後議員一人ひとりの住民に対する責任はますます増大していくことになるが、さらに住民にわかりやすい議員活動を行われることを強く期待するものである。こうしたことから報酬は職責に見合ったものとすべき」との答申を真摯に受け止め、可決すべきものと決定しました。

議員報酬（月額）

（単位：円）

区分	H17.3.22～	H18.1.1～	H21.11.1～	H27.4.1～	H28.4.1～	H31.4.1～
議長	579,000	550,000	534,000	534,000 (517,000)	534,000	550,000
副議長	502,000	477,000	463,000	463,000 (449,000)	463,000	476,000
議員	464,000	441,000	428,000	428,000 (415,000)	428,000	440,000

※（ ）は、議員報酬の特例による減額後の実際の報酬額
平成27年4月1日～平成28年3月31日：全議員3%減額

請願・意見書の採決結果

【請願】

番号	件名	提出者	採決結果
6	原子力発電所の再稼働及び新規稼働の際、UPZ範囲内にあるすべての道府県及び市町村の事前了解を要件とするよう強く求める意見書を国に提出することについての請願	鳥取県鳥取市 えみねら・とっとり (エネルギーの未来を考える会) 共同代表 山中 幸子	趣旨採択 に 賛成多数

【意見書】

番号	件名	採決結果
4	水道施設の戦略的な老朽化対策を求める意見書	賛成多数により 原案可決

平成29・30年度の各特別委員会の活動内容について報告します

総合交通対策特別委員会

都市機能と地域生活圏が密接に結びついたまちづくりに向けて

本特別委員会では、市の総合交通戦略やバス・空港・一畑電車など市の交通施設・手段について、関係者との意見交換や先進事例の調査を行いながら議論を重ねました。

市内では、交通空白地の解消および高齢者などの外出支援を目的として、コミュニティバスやデマンドタクシーが一部運行されていますが、運転免許証自主返納者など交通弱者が増える中、市内全域において、より住民ニーズに合った交通システムの構築が求められます。

広大な市域や交通事業者におけるバスの運転手不足などの課題がある中、民業圧迫としないやり方で、デマンド方式による交通システムの制度設計について検討すべきであると考えま

す。

この他、運転免許証自主返納者への支援、一畑電車の新駅、出雲空港などについても調査しました。

人口減少社会の到来、中心市街地の空洞化など、大きく情勢が変化していることから、全市的な視点で総合交通戦略を策定し、公共交通空白地の解消、活力ある生活圏の形成に向け取り組む必要があると考えます。



実際に乗車したコミュニティバス（富山県射水市^{いみず}）

観光・コンベンション調査特別委員会

地域の活力を後押しし、豊かな自然を生かした観光産業の発展を

本特別委員会では、観光地のあり方や整備方針、観光客への対応方法、さらなる発展性のある日御碕地域の観光誘客について取り組むとともに、コンベンション誘致について調査研究を行ってきました。

具体的には、日御碕地域への視察を行い、地元の方々の現状を聞いたり意見交換をし、地域活力による主体的活動の重要性を再認識しました。

また、閉校となった日御碕小学校や田儀小学校を見学し、今後の観光産業としてのハード面の利活用について、現況を把握しました。

水産業関連の調査研究では、十六島定置網^{うつぶるいていぢあみ}の見学を早朝4時から行い、観光資源としての可能性

を検証しました。

コンベンションについては、先進地視察先で意見交換を行い、「専門職で長く勤めあげる人材が必要」、「何よりも人間関係が大切」、「ターゲットを絞ることが何よりの戦略」などの意見があり、今後の出雲市の戦略につなげる参考となりました。



観光誘客のさらなる取り組みが期待される日御碕地域

原子力発電・エネルギー政策調査特別委員会

島根原発の安全対策と自立可能なエネルギーシステム構築を

本特別委員会では、島根原子力発電所の安全対策について、中国電力、市担当部局から、適宜説明を受けながら調査検討してきました。

島根原発2号機、3号機の新規制基準への適合性申請は、現在も原子力規制委員会において審査中です。出雲市には島根原発から10km圏内となる平田地域の地合町があり、出雲市民の安全・安心を確保するためにも、立地自治体と同様の安全協定を中国電力と締結することに向け、引き続き協議調整が必要であると考えます。

再生可能エネルギーについては、その取り組み推進も重要であります。北海道胆振東部地震の際のブラックアウト（大規模停電）のよう

に、災害発生時などの電力供給体制の構築も必要です。発電したエネルギーを貯蔵することによって自立して利用できる、また、他へ供給できるエネルギーシステムが重要であると考えます。



島根原子力発電所中央制御室を視察

行財政改革特別委員会

本庁・行政センターの連携を密にし、地域に元気と活力を

本特別委員会では、地域住民にとって身近で関心が高い事項である「支所機能のあり方」を重点調査項目と位置づけ、調査研究を進めてきました。

市担当部局から示された「支所機能のあり方」に関する素案や、それに対する地域からの意見などの報告・説明を受け、議論を重ねてきた結果、現在の6支所を行政センターとしました。従来どおりの区域に配置するとの基本方針については、妥当と判断した上で、「行政センターの機能及び職員体制」、「地域住民への丁寧な説明」などについて、市長へ提言しました。

この4月から6支所は、それぞれ行政センター

として新たにスタートをしますが、本庁と各行政センターとの連携を密にし、市民サービスがより良い方向に進むように、注視していきます。

かつてない少子高齢社会の進展が想定される中、引き続き行財政改革の取り組みにより、財政健全化を図り、地域に元気と活力を創出し、安定した公共サービスの提供につなげることが重要であると考えています。



支所機能の見直しについて視察（石川県白山市）

議会改革・調査特別委員会

議員定数は2減で30に決定

平成29年6月議会で「議会改革・調査特別委員会」設置以降、23回の委員会開催、先進地視察、議会基本条例の検証など、今後議会が進むべき方向性、役割について議論を重ねてきました。以下、議決までに至った内容について報告します。

議員定数は住民自治を実現するために必要な議員数（代表制）、委員会での活発な審議が可能な委員数（合議制）の2つの視点から検討しました。また各種団体などの代表者の意見も参考に、2減の30で合意を得た後、昨年9月議会で議員提案による条例改正案が可決し、次回選挙から定数30と決定しました。

議員報酬は適正な報酬額、および議員が長期欠席をした場合の報酬減額について検討しまし

た。議員報酬は、出雲市特別職報酬等審議会の答申を踏まえ3%増で、可決すべきものと決定しました。また、長期欠席し、市民の負託に応えられない期間については、減額することに決定しました。

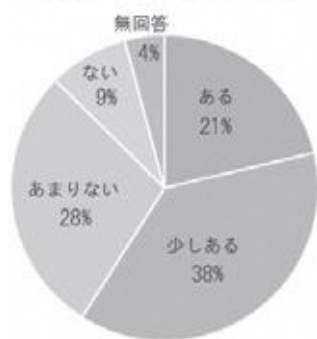
長期欠席に応じて定めた報酬の支給割合

長期欠席の期間	割合
90日を超え 180日以下であるとき	100分の90
180日を超え 365日以下であるとき	100分の80
365日を超えるとき	100分の70

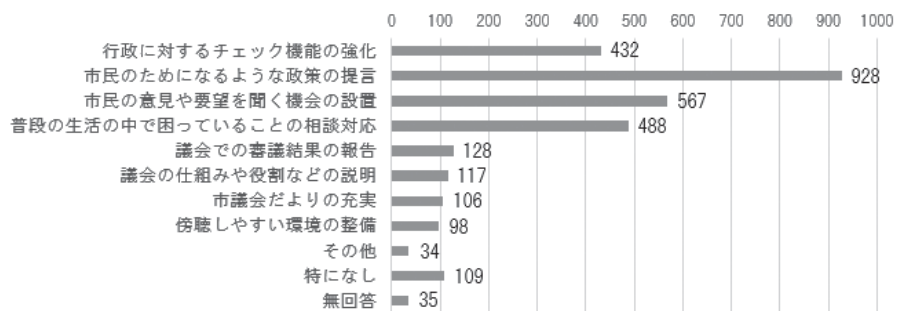
広報広聴調査・推進委員会

議会活動についての市民アンケートの実施

市議会に関心がありますか。



市議会（議員）に対して、何を期待しますか。



出雲市議会では、議会活動、特に広報活動と広聴活動に対する住民の皆さんの意識調査を目的に、アンケート調査を実施しました。これまで出雲市では、議会が独自に市民アンケートを実施したことがなく、基礎的データを持ち合わせていませんでした。この調査でいただいた貴重なご意見を真摯に受け止め、議会活動の糧とさせていただきます。



- 対象人数：2,800人（18歳以上、地域、男女、年齢構成のバランスにより無作為抽出）
- 配布：2019年1月／回収：2019年2月
- 回答数：1,367 / 回答率：48.82%

詳しくは、出雲市議会ウェブサイト
市民アンケート調査結果ページをご参照ください。
https://gikai.izumo-city.jp/enqu_2019-1

平成 30 年度 第 4 回出雲市議会(定例会)

番 号	件 名	付託委員会	採決結果	賛成	反対
議 第 57 号	平成 30 年度 (2018) 出雲市一般会計第 4 回補正予算	予算特別委員会	原案可決	30	0
議 第 58 号	平成 30 年度 (2018) 出雲市風力発電事業特別会計第 1 回補正予算	予算特別委員会	原案可決	30	0
議 第 59 号	平成 30 年度 (2018) 出雲市ご縁ネット事業特別会計第 1 回補正予算	予算特別委員会	原案可決	30	0
議 第 60 号	平成 30 年度 (2018) 出雲市高野令一育英奨学事業特別会計第 1 回補正予算	予算特別委員会	原案可決	30	0
議 第 61 号	平成 30 年度 (2018) 出雲市廃棄物発電事業特別会計第 1 回補正予算	予算特別委員会	原案可決	30	0
議 第 62 号	平成 31 年度 (2019) 出雲市一般会計予算	予算特別委員会	原案可決	29	1
議 第 63 号	平成 31 年度 (2019) 出雲市国民健康保険事業特別会計予算	予算特別委員会	原案可決	29	1
議 第 64 号	平成 31 年度 (2019) 出雲市国民健康保険橋波診療所事業特別会計予算	予算特別委員会	原案可決	30	0
議 第 65 号	平成 31 年度 (2019) 出雲市診療所事業特別会計予算	予算特別委員会	原案可決	30	0
議 第 66 号	平成 31 年度 (2019) 出雲市後期高齢者医療事業特別会計予算	予算特別委員会	原案可決	29	1
議 第 67 号	平成 31 年度 (2019) 出雲市介護保険事業特別会計予算	予算特別委員会	原案可決	29	1
議 第 68 号	平成 31 年度 (2019) 出雲市浄化槽設置事業特別会計予算	予算特別委員会	原案可決	30	0
議 第 69 号	平成 31 年度 (2019) 出雲市風力発電事業特別会計予算	予算特別委員会	原案可決	30	0
議 第 70 号	平成 31 年度 (2019) 出雲市ご縁ネット事業特別会計予算	予算特別委員会	原案可決	30	0
議 第 71 号	平成 31 年度 (2019) 出雲市高野令一育英奨学事業特別会計予算	予算特別委員会	原案可決	30	0
議 第 72 号	平成 31 年度 (2019) 出雲市水道事業会計予算	予算特別委員会	原案可決	30	0
議 第 73 号	平成 31 年度 (2019) 出雲市下水道事業会計予算	予算特別委員会	原案可決	30	0
議 第 74 号	平成 31 年度 (2019) 出雲市病院事業会計予算	予算特別委員会	原案可決	29	1
議 第 75 号	出雲市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例	議会改革・調査特別委員会	原案可決	29	1
議 第 76 号	出雲市行政組織条例の一部を改正する条例	総務委員会	原案可決	30	0
議 第 77 号	特別職の職員で非常勤のもの報酬、費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	総務委員会	原案可決	30	0
議 第 78 号	出雲市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	総務委員会	原案可決	29	1
議 第 79 号	出雲市特別会計条例の一部を改正する条例	総務委員会	原案可決	30	0

議案等の審査付託先委員会における審査結果に対する賛否状況の一覧です。議長は採決には加わりません。『賛』…賛成、『反』…反対、『-』…欠席・棄権、『除斥』…議案と一定の利害関係を有する議員は、採決の際に退席することになっています。

番 号	今岡 真治	玉木 満	山内 英司	後藤 由美	川光 秀昭	児玉 俊雄	錦織 稔	本田 一勇	大谷 良治	岸 道三	湯浅 啓史	神門 至	寺本 淳一	渡部 勝	福島 孝雄	原 正雄	西村 亮	大場 利信	伊藤 繁満	保科 孝充	飯塚 俊之	板垣 成一	萬代 輝正	板倉 一郎	川上 幸博	板倉 明弘	勝部 順子	山代 裕始	宮本 享	長廻 利行	福代 秀洋
議 第 57 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 58 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 59 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 60 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 61 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 62 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 63 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 64 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 65 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 66 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 67 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 68 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 69 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 70 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 71 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 72 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 73 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 74 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 75 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 76 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 77 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 78 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 79 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛

議長

採決の結果

番 号	件 名	付託委員会	採決結果	賛成	反対
議 第 80 号	出雲市手数料条例の一部を改正する条例	建設水道委員会	原案可決	30	0
議 第 81 号	出雲市国民健康保険条例の一部を改正する条例	文教厚生委員会	原案可決	29	1
議 第 82 号	出雲市介護保険条例の一部を改正する条例	文教厚生委員会	原案可決	29	1
議 第 83 号	出雲市福祉のまちづくり条例の一部を改正する条例	文教厚生委員会	原案可決	30	0
議 第 84 号	出雲市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例	文教厚生委員会	原案可決	30	0
議 第 85 号	出雲市児童クラブ条例の一部を改正する条例	文教厚生委員会	原案可決	30	0
議 第 86 号	出雲市道の駅キララ多伎の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	環境経済委員会	原案可決	30	0
議 第 87 号	出雲市普通公園条例の一部を改正する条例	建設水道委員会	原案可決	30	0
議 第 88 号	出雲市立小学校及び中学校設置条例の一部を改正する条例	文教厚生委員会	原案可決	30	0
議 第 89 号	出雲市水道事業給水条例の一部を改正する条例	建設水道委員会	原案可決	29	1
議 第 90 号	出雲市水道布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例	建設水道委員会	原案可決	30	0
議 第 91 号	出雲市病院事業管理者の給与に関する条例の一部を改正する条例	文教厚生委員会	原案可決	30	0
議 第 92 号	出雲市子ども医療費助成条例	文教厚生委員会	原案可決	30	0
議 第 93 号	出雲市トキ公開施設及び出雲市トキ学習コーナーの設置及び管理に関する条例	環境経済委員会	原案可決	30	0
議 第 94 号	出雲こどもホームの設置及び管理に関する条例	文教厚生委員会	原案可決	30	0
議 第 95 号	辺地に係る総合整備計画の策定及び変更について	総務委員会	原案可決	30	0
議 第 96 号	出雲市過疎地域自立促進計画の変更について	総務委員会	原案可決	30	0
議 第 97 号	工事請負契約の締結について（大社消防署庁舎建築工事）	総務委員会	原案可決	30	0
議 第 98 号	工事請負変更契約の締結について（檜山・東統合小学校整備第Ⅰ期工事）	文教厚生委員会	原案可決	30	0
議 第 99 号	平成 30 年度（2018）出雲市一般会計第 5 回補正予算	予算特別委員会	原案可決	29	1
議 第 100 号	平成 31 年度（2019）出雲市一般会計第 1 回補正予算	予算特別委員会	原案可決	29	1
議 第 101 号	工事請負契約の締結について（古志 86 号線外道路改良工事（4 工区））	環境経済委員会	原案可決	30	0
議 第 102 号	土地の減額譲渡について（加茂精工株式会社工場用地）	環境経済委員会	原案可決	30	0
議 第 103 号	出雲市議会委員会条例の一部を改正する条例	—	原案可決	30	0
議 第 104 号	出雲市議会の議員が長期欠席をした場合における議員報酬等の特例に関する条例	—	原案可決	30	0
諮 第 2 号	人権擁護委員候補者につき意見を求めることについて（梶谷順氏、安井秀樹氏、藤田隆幸氏）	—	同 意	30	0
意見書第 4 号	水道施設の戦略的な老朽化対策を求める意見書	—	原案可決	29	1
請 願 第 6 号	原子力発電所の再稼働及び新規稼働の際、UPZ 範囲内にあるすべての道府県及び市町村の事前了解を要件とするよう強く求める意見書を国に提出することについての請願	総務委員会	趣旨採択	27	2

* 請願第 6 号の「賛成・反対」は、請願を「趣旨採択」とした付託先委員会の報告に対する「賛成・反対」を表しています。

番 号	今岡 真治	玉木 満	山内 英司	後藤 由美	川光 秀昭	児玉 俊雄	錦織 稔	本田 一勇	大合 良治	岸 道三	湯浅 啓史	神門 至	寺本 淳一	渡部 勝	福島 孝雄	原 正雄	西村 亮	大場 利信	伊藤 繁満	保科 孝充	飯塚 俊之	板垣 成二	萬代 輝正	板倉 一郎	川上 幸博	板倉 明弘	勝部 順子	山代 裕始	宮本 享	長廻 利行	福代 秀洋
議 第 80 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 81 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 82 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 83 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 84 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 85 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 86 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 87 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 88 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 89 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 90 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 91 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 92 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 93 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 94 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 95 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 96 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 97 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 98 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 99 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 100 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 101 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 102 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 103 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 104 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
諮 第 2 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
意見書第 4 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
請願第 6 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	一	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛

議長

施政方針について各会派代表が問う

3月定例会では、会派に所属する議員が市長の施政方針について代表質問を行いました。会派が選んだ項目(◎印のもの)について掲載しています。なお、原稿は質問をした会派が要旨をまとめたものです。



政雲クラブ

政雲クラブ

川光 秀昭 議員

- ・市政運営のポイント
- ◎雇用創出2,500人プロジェクト
- ・交流人口1,200万人プロジェクト
- ・住みやすさNo.1プロジェクト



質問動画

真誠クラブ

板垣 成二 議員

- ◎所信・市政運営のポイントについて
- ・雇用創出2,500人プロジェクトについて
- ・定住人口キープ17万人プロジェクトについて
- ・交流人口1,200万人プロジェクトについて
- ・住みやすさNo.1プロジェクトについて
- ・組織・機構の改革について



質問動画

公明党

福島 孝雄 議員

- ・「所信」について
- ・「市政運営のポイント」について
- ・「雇用創出2,500人プロジェクト」について
- ・「定住人口キープ17万人プロジェクト」について
- ・「交流人口1,200万人プロジェクト」について
- ◎「住みやすさNo.1プロジェクト」について
- ・「組織・機構の改革」について



質問動画

平成クラブ

山内 英司 議員

- ・所信について
- ・市政運営のポイントについて
- ・雇用創出2,500人プロジェクトについて
- ◎定住人口キープ17万人プロジェクトについて
- ・交流人口1,200万人プロジェクトについて
- ・住みやすさNo.1プロジェクトについて
- ・組織・機構の改革について



質問動画

市民クラブ

大谷 良治 議員

- ・「所信について」
- ・「雇用創出2,500人プロジェクト」
- ・「定住人口キープ17万人プロジェクト」
- ・「交流人口1,200万人プロジェクト」
- ◎「住みやすさNo.1プロジェクト」
- ・「平成31年度当初予算」
- ・「組織・機構の改革」



質問動画

人口減少地域の課題に どう立ち向かうのか、市長の見解を伺う

所信・市政運営のポイント

真誠クラブ 板垣 成二 議員



問 市長は強いリーダーシップを発揮され、実質公債費比率などの指標の好転、交流人口の拡大、県内8市で唯一合併時の人口を維持しているなど、大きな成果を上げてられました。一方で、昨年の施政方針では、多くの課題を抱えていると指摘され、これらの課題解決に向けた市長の思いを述べておりましたが、今回は所信や市政運営のポイントでの言及がありませんでした。改めて出雲市の現状をどう考え、その課題に対してどのように立ち向かわれるのか、市長の見解を伺います。

市長 本市はそれぞれの地域ごとに長い歴史を重ね、さまざまな産業、地域コミュニティが形成されています。これが本市の持つ特性、潜在能力の高さであり、発展の可能性の根源です。しかし、中山間地や海岸部

においては、人口減少、高齢化の進展、それに伴う基幹産業としての一次産業や地域コミュニティの弱体化など、共通する地域課題を抱えており、その解決に向けた取り組みを進めることが、市全体の発展のためにも重要であると認識しています。今後も、地域のきずなを強め、市内のどこに住んでいても人と人とが支え合い、安心して暮らせるまちづくりに全力で取り組んでいく覚悟です。



「耕放支援隊」による中山間地域での草刈のようす

地域コミュニティの希薄化は市の抱える課題のひとつ

定住人口キープ17万人プロジェクト

平成クラブ 山内 英司 議員



問 自治会は、隣近所に住む人たちが自主的に運営されている最も身近な住民自治組織で、近年では、災害時の助け合いなど、安全で安心なまちづくりの実現に必要な不可欠な組織として認識しています。加入率は、平成17年には76.4%、平成26年には69.7%と70%台を割り込み、直近の平成30年4月のデータによると63.7%と減少傾向にあります。加入率アップに向けた市の考え、役割を伺います。

欠なものとなっております。

「出雲市自治会等応援条例」には、市の責務として、自治会などの主体的な活動への支援や自治会などの大切さを広く広報することが盛り込まれています。本条例の趣旨に鑑み、自治会活動への一層の支援を図り、ともに行動し、交流と支え合いで、きずなを育み、そして感動と笑顔が生まれる豊かな地域コミュニティの実現を目指していきたいと考えています。

市長 全国的に大規模な災害が多発していることもあり、自治会は災害時の助け合いを始め、子育てや高齢者支援、防犯、環境美化などの住みよい地域づくりのために、重要な役割を担っていただいています。市の行政運営においても、あらゆる場面で自治会、自治協会などとの連携調整、そして協力は不可



まちづくりに必要不可欠な自治組織

働き手が足りません 高齢者の雇用を促進しましょう

雇用創出2,500人プロジェクト

政雲クラブ 川光 秀昭 議員



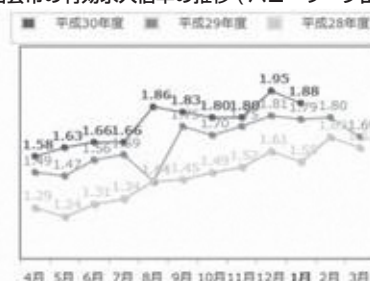
問 出雲市の有効求人倍率は昨年度から高い値で推移しており、12月には1.95倍まで上昇しました。実施した施策は機能し、十分な効果が得られているのでしょうか。

での完全失業者数は40歳から54歳までの年齢層と同等の人数であり、働きたいのに働いていない高齢者が相当数いることを示しています。人手不足の中、高齢者の就労支援は重要です。施策を伺います。

市長 市内の各企業、特に製造業を中心に新たな設備投資、増床・増築、新規立地が続いており、ある程度やむを得ないと思っています。県外での地元出身学生への勧誘や中高生に地元就職を促す取り組みを拡充するなど、強力に施策を進めているところです。平成30年3月に卒業した高校生の市内就職者は前年に比べ、52人増加し、県外からの就職に伴う転入者数も県内で最も多い状況です。

市長 新年度から出雲市生涯現役促進協議会で実施する、生涯現役促進地域連携事業に取り組みます。この施策が高齢者の就労・就業の拡大につながるものと期待しています。

出雲市の有効求人倍率の推移（ハローワーク出雲）



問 内閣府の世論調査では、66歳以上まで働きたい人は37.6%に上り、多くの高齢者は退職後も働きたいと思っています。出雲市統計表でも、55歳から70歳ま

出雲市における住みやすさ・安心・安全策をどう考えるか

住みやすさNo.1プロジェクト

公明党 福島 孝雄 議員



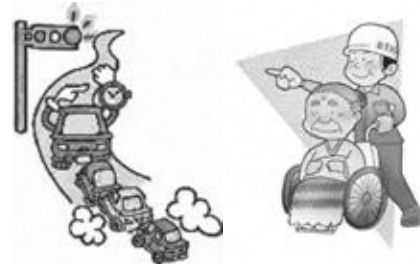
問 斐川工業団地周辺の交通渋滞は深刻であり、地元住民の不安解消は喫緊の課題です。今後の出雲市の発展のためにも、別枠予算において、早期の渋滞の解消を望みますが見解を伺います。

が23地区、策定準備中が11地区、未着手が9地区とバラツキがありますが、作成期限と市としての関わりを伺います。

市長 平成30年度から新川中央線から平野西線への右折レーンの整備、県道斐川上島線との交差点の信号調整・改良、直江新川線への歩道照明設置などを実施しています。出雲村田製作所では、独自の取り組みとして、時差出勤が試行されており、一定の効果が表れています。今後、中期財政計画、および新年度予算に別枠の事業費を盛り込んで計画的に道路整備を行っていきます。

市長 市としても早期の個別計画の策定をお願いしてきています。法令上、策定期限は定められていませんが、平成30年7月豪雨の際にも愛媛県・岡山県で日頃から要支援者を把握し、訓練を行っていた町内では一人の犠牲者も出なかった例もありますので、今後も個別計画の策定を粘り強くお願いしていきます。

問 災害対応体制強化を図る上で、要支援者避難計画の作成について、各地区災害対策本部（43地区）で、作成済み



工科系高等教育機関の将来的な立地を

住みやすさNo.1プロジェクト

市民クラブ 大谷 良治 議員



問 出雲市は、電子部品や医療機器、鋳造、自動車部品、金属加工などの、ものづくり産業が集積するまちでもあり、企業の皆さまからも地域の貴重な人材を地域に根差したもののづくりの地で製品研究や開発などに生かしたいという声を多く聞いています。

と考えています。市内企業からも、技術者を育成する機関の強化充実を求める声をいただいています。

工科系高等教育機関の誘致は、人材育成はもとより、新たな産業振興と雇用の創出につながり若者の定住につながるものだと考えます。また、まちづくりへの貢献にも期待できる部分も多いと感じていますが、工科系高等教育機関の立地にむけた基本的な考え方について所見を伺います。

工科系高等教育機関の将来的な立地を検討していますが、新規創設には継続的な学生の確保などさまざまな課題があります。

厳しい環境下にはありますが、市内企業の人材育成・確保はもとより新たな産業振興と雇用の創出、若者の定着につながる大きな効果が期待できることから取り組みを続けていきたいと考えています。

市長 県内随一のものづくりのまちである出雲市において、地域の貴重な人材を地域に根差したもののづくりの地で、製品研究や開発などに生かしていくことは重要だ



市政のここが聞きたい

3月定例会市議会では19人の議員がそれぞれ以下の項目について質問を行いました。1人1問ずつ選んで（◎印のもの）掲載しています。なお、原稿は質問した議員自身が要旨をまとめたものです。

各項目は、一般質問通告一覧表に記載された項目です。

<p>山代 裕始 議員 (18ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業振興地域整備計画の見直しについて ◎災害時の避難場所について 	<p>勝部 順子 議員 (23ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎旧有原住宅の跡地活用について、市の考えを伺います。 ・路線バス及び高齢者外出支援事業について
<p>岸 道三 議員 (18ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用途廃止した学校施設の今後の活用策について ◎斐伊川放水水路周辺整備事業について 	<p>板倉 一郎 議員 (23ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎出雲市のキャッシュレス決済の推進について ・子どもの学力向上への取り組みについて
<p>寺本 淳一 議員 (19ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎空き家等の予防、活用対策について 	<p>長廻 利行 議員 (24ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎観光地としての環境整備について
<p>大場 利信 議員 (19ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎斐川地域におけるまめながタクシー（高齢者外出支援事業）について ・介護分野における外国人人材等の就業について 	<p>神門 至 議員 (24ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎小学校・低学年児童のランドセル通学について ・通学路に隣接する危険空き家の状況と対策について ・高齢者の運転免許自主返納について ・外国人住民の一次産業への就労について ・西代橋の耐震補強工事について ・出雲空港・空の玄関口のおもてなしについて
<p>児玉 俊雄 議員 (20ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティセンターの機能・体制の強化について ◎企業立地優遇制度・雇用促進助成金の見直しについて 	<p>萬代 輝正 議員 (25ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・続・中学校部活動指導員制度と今後の部活動内容 ◎保育所と放課後児童クラブの来年度入所状況を問う
<p>保科 孝充 議員 (20ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・斐川町営農座談会における質問から伺う ◎神庭・荒神谷遺跡、結地区の出雲国古代道路跡の調査について 	<p>西村 亮 議員 (25ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎介護人材確保と今後の課題 ・北山山地、湖北山地におけるシカ対策
<p>錦織 稔 議員 (21ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎支え合う共生社会をめざして ・風疹の拡大防止について ・出雲市出身者会の支援について 	<p>玉木 満 議員 (26ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出雲市の観光動態について ◎出雲市のWebサイト、SNSについて
<p>伊藤 繁満 議員 (21ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎出雲地方の魅力発信と観光戦略について伺います 	<p>湯浅 啓史 議員 (26ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎地場中小企業・小規模企業振興の取り組みについて
<p>後藤 由美 議員 (22ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎高すぎる国民健康保険料の引き下げについて ・「養護老人ホーム」への入所について 	<p>本田 一勇 議員 (27ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎国際交流員の仕事は、そして目的は何ですか
<p>原 正雄 議員 (22ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎トキ一般公開に向けて ・新体育館建設に向けた状況について 	

防災安全

災害時の避難所設置基準を伺う

Q 質問

昨年、全世帯に配布された防災ハザードマップには公共施設を中心に市内184カ所の指定避難所が記載されていますが、その立地条件、収容人数などの指定基準について伺います。

A 回答

防災安全担当部長 国が示した基準に基づき、耐震化されていること、100人以上の収容が可能であることなどを基準に指定をしています。立地は災害の危険性がないことが原則ですが、災害の状況によってその都度各避難所の安全を確認した後、開設することとしています。

Q 質問

人口の多い地域では、避難所の収容人数が不足する可能性があり、大型ショッピングセンターなどの民間施設も積極的に活用すべきと考えますが見解を伺います。

A 回答

防災安全担当部長 現在、民間施設の避難所指定は保育所、学校などにとどまっていますが、今後は大型ショッピングセンターなどについても協力依頼を行っていく考えです。



質問者

山代 裕始 議員



質問動画



出雲市防災訓練での避難所開設のようす

都市建設

斐伊川放水路周辺整備事業の進ちょく状況を問う

Q 質問

斐伊川放水路周辺整備事業は昭和61年度から実施され、当初、要望として挙げられた事業件数は310件にもなっています。そして、平成32年度(2020)まで県の1/2の補助を受けて整備を終了することとなっています。①平成31年度(2019)の対象整備事業と内容②これまでの主な事業と成果について伺います。

A 回答

都市建設部長 ①道路整備事業は高松8号線など市道3路線の用地買収、物件移転補償、道路改良事業を予定しています。生活環境施設整備事業は、神戸川旧堤防跡地を舗装するための測量設計業務、堤防に整備予定のジョギングコースの計画策定を予定しています。②代表的な事業は、公園整備、上塩冶スポーツセンターの建設、道路や用水路・排水路の整備などであり、周辺地域の生活環境の改善、経済活動の活性化など地域の振興に大きく寄与していると認識しています。



質問者

岸 道三 議員



質問動画



ジョギングコースとして整備される予定の神戸川堤防

防災安全

空き家の予防と活用は専門団体と
早急に協力体制を進めるべき

Q
質問

出雲市のデータから合併当初と現在を比較すると、人口が750人増に対し世帯数が6,302世帯増え、家族数は平均約3人から2.65人と減少しています。この状況を考えると、1人世帯が多く存在し、空き家がますます増えるのではと危惧しています。①市はこの状況をどう考えているのか②昨年設立した、NPO法人出雲市空き家相談センターに対して、具体的にどのようなサポートを考えているのか伺います。

A
回答

藤河副市長 ①1人世帯の増加は、空き家の増加につながる可能性が高いと考えています。適正な管理や活用については、関係団体と連携しながら空き家の抑制に努めていきます。②市の窓口や広報紙など、いろいろな機会に周知を図りたいと考えています。また終活セミナーや相談会の開催についても、できるところから協力していきたいと考えており、その発展系として協定の締結なども考えにあがるのではと思っています。



質問者

寺本 淳一 議員



質問動画



空き家相談センターのパンフレット

交通

斐川地域のまめながタクシー事業
(デマンド型タクシー) の早期拡充を

Q
質問

11月16日に、斐川地域交通運行協議会から市長にまめながタクシーの拡充案が報告されました。その内容は、目的地に斐川地域内の買い物施設(総合スーパー)やJR荘原駅・直江駅を追加すること、運賃の値下げ、当日予約を可能にすることなど5項目です。高齢者の運転免許返納者が増える中、外出の利便性の向上を図ることが必要と考えます。そこで①この拡充案の実施時期②ドライバー不足と高齢化により、厳しい経営を余儀なくされているまめながタクシー事業者への委託料について見解を伺います。

A
回答

総合政策部長 ①早期にどこまでやれるかの判断を行い、市としてのある程度の方針を固めたうえで、事業者の方とも調整をし、できるだけ早く検討していきたいと考えています。②運行便数と利用者が増えればタクシー事業者の委託料が増えることに繋がりますので、これに寄与する方策を検討するとともに、自動的に運行ルートを決定できる新たな電話受付配車システムを新年度に導入し、負担の軽減を図っていきます。



質問者

大場 利信 議員



質問動画



病院へ高齢者を送迎するまめながタクシー

経 済

企業立地優遇制度・雇用促進助成金の 早期の見直しを

Q
質問

企業誘致促進のための優遇策のひとつとして、増加従業員1人あたり県100万円、市50万円を交付する雇用促進助成金制度があります。就職難の時期には雇用の促進に成果を挙げていましたが、現在はこの制度が地場企業の人手不足にさらに拍車を掛けているように思います。地場企業との競合を避けるよう対象者を変更するとか、誘致企業の力を借りてU・Iターンを促進する制度に衣替えすべきと思いますが、市の考えを伺います。

A
回答

経済環境部長 雇用助成は誘致企業の親会社に対するアピールポイントのひとつであり、他の自治体と比較して優位性のある優遇制度として必要であると考えています。しかし、多くの業種において人手不足が叫ばれていることを踏まえ、県や他の自治体の動向も見据えながら、この助成金に対する企業ニーズや雇用情勢を的確に把握し、今後のあり方を検討していく必要があると考えています。



質問者

兎玉 俊雄 議員



質問動画



県・市の企業立地ガイド

文化財

荒神谷遺跡、出雲古代道路跡の 調査整備計画を聞く

Q
質問

平成31年度(2019)予算に計上された、国から補助を受けて実施する荒神谷遺跡の整備改修事業の今後の計画と、隣接する史跡公園の遊具の設置はどのような計画か伺います。

A
回答

市民文化部長 遺跡は劣化が進んでおり、文化庁・専門家で構成する整備改修検討委員会を立ち上げ、改修基本計画を策定し、平成31年度に実施設計を行います。平成32年度(2020)に着工・整備を目指しています。木製遊具は丸太を組み合わせたような作りを検討しています。

Q
質問

①出雲古代道路跡の今後の計画について②遺跡が出ている市道杉沢線東側の斐川中央工業団地東工区は、地元からも要望がある中、工業団地として開発できないか伺います。

A
回答

市民文化部長 ①文化庁の指導に基づき平成31年度に発掘調査結果報告書を作成し、平成32年度に国史跡の追加指定を目指しています②国史跡の追加の指定範囲は明確ではありませんが、指定されればその部分は、工業団地としての開発は現時点で難しいと考えています。



質問者

保科 孝充 議員



質問動画



整備が待たれる銅鐸銅矛出土地(荒神谷遺跡)

教育

支え合う共生社会を目指して

Q 質問
児童生徒がLGBT（性的少数者）の当事者であることで、いじめや差別があつてはなりません。本市における差別解消に向けた教育の取り組みを伺います。

A 回答
教育部長 LGBTに関しては、学習の中や特別な教科・道徳の教材としても取りあげ、LGBTに関する正しい知識と自他を大切にすることを養う授業が行われつつあるところです。

Q 質問
LGBTについて、教職員と児童生徒の理解を深める取り組みなど、発達に応じた支援計画を伺います。

A 回答
教育部長 本人や保護者から相談などを受けた場合は、学校として、組織的に児童生徒の心情などに寄り添った、個別の支援計画を立てて対応をしています。

Q 質問
LGBTの方が遠慮なく相談できるようにワンストップ窓口の開設の考えはないか伺います。

A 回答
教育部長 庁内連絡会を設置し、適切な対応がとれるよう体制をとっています。相談体制についても検討していきたいと考えています。



質問者

錦織 稔 議員



質問動画



法務省の人権擁護ウェブサイト

観光

出雲地方の魅力発信と観光戦略を問う

Q 質問
出雲地方には、ふるさと創生一億円事業などで多くの観光資源が創出されていますが、これらの観光資源を掘り起こし、出雲大社、日御碕と連携する必要があります。また、出雲空港の玄関口にある日本三美人の湯として名高い湯の川温泉郷、荒神谷遺跡など、さらに南へ足を延ばすと出雲の国づくりの伝説がある大黒山だいこくさんがそびえ、頂上からは奥出雲地方まで一望できる素晴らしいロケーションです。今後の整備について伺います。

A 回答
市長 市内全域にわたり多様な観光資源がありポテンシャルの高いスポットを地域が誇る観光スポットとして認定しています。これらの有効活用も検討しながら、出雲でしか味わうことができない、出雲ならではの観光スタイルを提供していきたいと考えています。大黒山の眺望は素晴らしいものがあり、今後も適切な維持管理に努めながら情報発信したいと考えています。



質問者

伊藤 繁満 議員



質問動画



湯の川温泉郷付近から大黒山（標高315.3m）を望む

国民健康保険

高すぎる国保料を引き下げのために「子どもの均等割」の廃止を

Q 質問

高い国保料が国保世帯を苦しめています。協会けんぽと比べて著しく高くなる要因は、国保にしかない世帯加入者で算定する均等割で、家族・子どもの数が多いほど国保料が引き上がるからです。市独自で公費を入れ、18歳未満の子どもの均等割を廃止すべきと考えますが、所見を伺います。

A 回答

健康福祉部長 均等割の廃止については、それにかわる財源がない中ではできないと考えています。ただ子どもの均等割につきましては、子育て世帯の負担軽減を図るため、全国市長会において均等割保険料を軽減する支援制度の創設を要望しています。

Q 質問

自治体独自で、子どもの均等割の減免をする所が広がっています。検討を始めていただきたいのですが、考えを伺います。

A 回答

市長 限られた財源をどの施策にどう配分するかという話になります。事業のバランスを考え、大局的な観点から議論が必要だと思います。

子どもの均等割減免の自治体（平成31年度(2019)実施予定含む）

北海道	旭川市★	埼玉県	富士見市、ふじみ野市、鴻巣市、杉戸町、皆野町、小鹿野町
岩手県	宮古市★◎	石川県	加賀市★
宮城県	仙台市★	岐阜県	下呂市
福島県	南相馬市★◎、白河市★◎	愛知県	一宮市★、大府市★、田原市
新潟県	佐渡市	兵庫県	赤穂市
東京都	昭島市、東大和市、清瀬市、武蔵村山市	鳥根県	浜田市
茨城県	取手市★	広島県	福山市

★印は高校生世代まで所得制限なしで第1子から減免している自治体 ◎印は全額免除



質問者

後藤 由美 議員



質問動画

農林水産

トキ一般公開の積極的な周知を

Q 質問

議会だより55号の表紙を飾ったトキは羽を広げ、生き生きとした表情が目には焼き付いていますが、そのトキが7月1日から一般公開されます。そこで、①公開地への案内板や標識の設置②観覧舎へのルート③トキを利用した集客計画④トキをシンボルとしたお土産商品の開発についての考えを伺います。

A 回答

農林水産部長 ①観光施設や空港、駅などでポスター、チラシを設置するとともに、ホームページ、広報紙、テレビなどで積極的に情報提供を行います。案内看板は出雲インター出口付近に設置します。②「しまね花の郷」からの入場を第1ルートとし、トキ公開施設と「しまね花の郷」を一体的に考えていきます。③トキだけでなく他の観光資源と相乗効果が発揮できる取り組みをします。④公開記念となる商品やお土産品などをNPOや商工団体などの協力をいただきながら開発を進めます。



質問者

原 正雄 議員



質問動画



議会だより55号表紙のトキ

財産管理

旧有原住宅の跡地活用の考えを伺う

Q
質問

塩冶町の高瀬川沿いにある旧有原住宅の跡地活用について、地域にお住まいの方も関心を持たれています。駐車場にしてほしいとの声も聞いています。以前一般質問した際には、「市として有効な活用について検討しています。」と答弁がありました。現在の市の考えを伺います。

A
回答

財政部長 旧有原住宅跡地活用は、北側に県道出雲路自転車道線と高瀬川があり、南側に市が管理する排水路があります。この土地は、東西に細長い特殊な形状で、利活用に制限があります。市としては、市街地の水害解消対策の調整池としての利用の可能性もあることから、当分、市で保有したいと考えています。比較的幅が広い西側区画は、昨年10月から、市民会館での大型イベントなど開催時の関係者の臨時駐車場として暫定的に利用しています。

Q
質問

東側の区画のみ調整池として使用されるとのことですか。

A
回答

財政部長 調整池を検討しているのは東側も西側も両方です。



質問者

勝部 順子 議員



質問動画



跡地活用が決まっていない旧有原住宅跡地

経済

消費税引き上げ前に、
キャッシュレス決済普及に一層の取り組みを

Q
質問

現金を使わずに、クレジットカードや電子マネーなどを使い支払いをするキャッシュレス決済の推進目的を伺います。

A
回答

経済環境部長 現金にかかるコストの削減や、データを活用して、地域社会の活性化や構造改革を目的に、キャッシュレス化4割の比率を国は目標にしています。

Q
質問

今年10月引き上げ予定の消費税増税対策のキャッシュレス決済のポイント還元が、9カ月間の時限対策で実施されます。市の対応について伺います。

A
回答

経済環境部長 まず、キャッシュレス決済が可能な環境を整えるため、商工会議所、商工会などと連携して、中小企業への決済端末の導入促進に努めていきたいと考えています。

Q
質問

高齢者を中心とした住民への啓発活動について伺います。

A
回答

経済環境部長 消費税増税対策のキャッシュレス決済のポイント還元は、市民に分かりやすい方法での周知をしていきたいと考えています。



質問者

板倉 一郎 議員



質問動画



経済産業省ウェブサイトより 事業者向けの案内

観光

みせん広場駐車場の 公衆トイレの整備を伺う

Q
質問

みせん広場の駐車場は、利用者が多く、また、出雲大社から鳥根ワイナリーまで歩く人も増えており、みせん広場で利用されている仮設トイレに対する苦情も大変に多く聞くようになってい^{せいだまり}ます。勢溜から東の国道431号沿いに公衆トイレが整備されていない中で、みせん広場に公衆トイレを整備する必要があると考えていますが、その考えがあるか伺います。

A
回答

経済環境部長 みせん広場は平成3年に国道431号を挟み、北側に駐車場・南側にトイレなどを備えた多目的広場を整備したところですが、平成26年に多目的広場を売却したことから、現在、仮設トイレで対応しています。大社周辺の人の流れや駐車場の利用状況に加えて、観光地としての景観にも配慮をした環境整備が必要であり、周辺の公衆トイレの設置状況なども考慮しながら、しっかりと検討していきたいと考えています。



質問者

長廻 利行 議員



質問動画



みせん広場の仮設トイレ

教育

小学校低学年児童の ランドセル通学における負担を軽減すべき

Q
質問

小学校低学年児童が通学時に使用しているランドセルの中の教材の重量について、①重いか重くないか②その重さは児童のストレスや防犯上において危険性があるか否か③小学校低学年児童のランドセルの中の教材や携行品を少なくして、児童の負担軽減および安全対策をすべきと考えますが、市の考えを伺います。

A
回答

教育部長 ①低学年が使用しているランドセルの重量は、4kg前後と認識しています。重いランドセルを背負い長距離を通学することに負担を感じている児童も多いと考えます。②防犯上、重いランドセルを背負うと動きが鈍くなることが懸念されます。③平成30年9月に文部科学省から「児童生徒の携行品に係る配慮について」として、通学上の負担などに配慮するよう通知がありました。児童生徒の負担軽減と安全の観点から、引き続き学校に配慮を求めていく考えです。



質問者

神門 至 議員



質問動画



通学時の児童生徒のようす

子育て

保育所・放課後児童クラブの待機ゼロへの政策実現へ

Q 質問

働き方改革が進む中、共働き世帯の増加、核家族化の進展など、中小企業をはじめ人材不足が深刻な問題となっており、女性活躍社会の実現を進める上で、保育所待機児童の解消が政策的喫緊の課題です。また、児童クラブについても、人員体制・運営体制含めてのさらなる改善を期待しますが、見解を伺います。

A 回答

子ども未来部長 保育所への入所が決まらない場合、他の認可保育所の空き状況の紹介を行っています。また、認定保育所、企業主導型保育所、幼稚園の一時預り事業など、利用可能な子育て支援サービスも併せて紹介し、丁寧な情報提供に努めています。

児童クラブについては、担当者がクラブと保護者との間に入り協議・面談を行っています。また、保育所で小学生の受入ができるよう補助制度も設けており、未決定児童が多い地域では、社会福祉法人に出向き検討を依頼しています。



質問者

萬代 輝正 議員



質問動画

放課後児童クラブの入所未決定者数

	平成26年度	平成30年度	増減
未決定児童数	22人	65人	43人増
うち3年生以下	13人	29人	16人増

介護

介護人材確保と今後の課題

Q 質問

介護事業所の人材確保が非常に困難な状況です。市内の事業所でも受入制限や事業の縮小など苦慮されています。介護職の求人倍率は高く、外国人を含めた人材の確保が喫緊の課題であり、今後どのような対策を講じられるのか伺います。

外国人の語学研修や介護研修など、事業所の負担は多額であり、鳥根県においては、修学資金貸付制度などがあります。出雲市も充実した助成制度を確立すべきと考えますが見解を伺います。

A 回答

健康福祉部長 介護人材の確保が厳しい状況が続いており、一部の事業所においては、利用者の受入制限や事業の休止・廃止の検討などの相談も受けています。外国人を含めた人材確保が喫緊の課題である状況の中、市では、市内の大学・専門学校・介護事業者と共同で、介護人材の確保・定着にかかるプロジェクト会議を平成28年に設立し、介護人材の確保・定着に向けた取り組みを行っています。今後、国においては介護報酬加算など、処遇改善がはかられる予定です。



質問者

西村 亮 議員



質問動画



人材確保が求められる介護職場

国際交流

国際交流の目的と国際交流員の仕事とは

Q
質問

市民の方から国際交流員の活動について相談があり、市へ問い合わせました。担当部局からは「例えばビジネスにつながる話は公平性に欠けるので、1社だけに対応は難しいです。」と返事をいただきました。「海外の勉強をしたい。海外に進出したい。」という市民の要望にどのように対応されていますか。また、国際交流の目的と国際交流員の仕事を伺います。



質問者

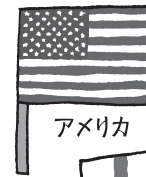
本田 一勇 議員



質問動画

A
回答

総合政策部長 国際交流員は、地域レベルでの国際交流の進展を目的として配置しています。主な仕事は、公式書簡の翻訳・通訳、施設への訪問を通じた交流活動、語学指導協力などです。営利目的事業への個別対応は困難ですが、地元企業や若者が海外への夢を追うことは、出雲市としても推奨するため、まずは産業振興とか市民活動を応援する担当部局へお伺いいただき、文化国際室としても可能な範囲で対応したいと考えています。



アメリカ



フィンランド



ブラジル

この国から来雲しています。

国際交流促進事業実施報告

友好交流訪問記 力強く勢いのあるベトナム国

1月20日から25日までの日程で、市議会議員6名、経済界2名、合計8名でベトナム国ホーチミン市、ダナン市を訪問しました。出雲市内においても人材不足が課題となっている状況の中で、現地の人材派遣会社、看護職を養成している大学、市役所国際協力担当部局などを訪問し、状況視察および意見交換をしました。

訪問した人材派遣会社では、この春から日本で就職する人の多くが東海地方に就職するということでしたが、生き生きとした姿が印象的でした。

ドンア大学では、ロゴマークを「桜」にするなど日本に対する親近感を持っていて、今後の交流の糸口になると感じました。ベトナム国は

若者が多く、街は活気にあふれ力強く、今後の発展が期待されます。

(長廻利行 記)



4月から日本で就職する学生さんとともに

議会活動（平成31年2月11日～令和元年5月10日に開催された会議）

- 2月15日(金) 議会改革・調査特別委員会
- 18日(月) 議会運営委員会、全員協議会、国際交流促進議員連盟総会
- 28日(木) 議会運営委員会
- 3月1日(金) 議会広報誌編集委員会
- 6日(水) 行財政改革特別委員会・総務委員会連合審査会
- 11日(月) 総合交通対策特別委員会
- 12日(火) 広報広聴調査・推進委員会
- 15日(金) 議会改革・調査特別委員会
- 18日(月) 議会運営委員会、理事会、議会広報誌編集委員会
- 20日(水) 全員協議会
- 4月8日(月) 全国自治体病院経営都市議会協議会正副会長・監事・相談役会議
- 10日(水) 議会運営委員会
- 11日(木) 平成31年度春季島根県市議会議長会定期総会、議会広報誌編集委員会
- 15日(月) 文教厚生委員会・スポーツ推進協議会
- 18日(木) 議会広報誌編集委員会
- 26日(金) 議会運営委員会
- 5月8日(水)・9日(木) 令和元年度第1回出雲市議会(臨時会)

今後の本会議および委員会の開催予定 令和元年度 6月定例市議会 会期日程(案)

- | | |
|---|-----------------------------------|
| 6月13日(木) 本会議(開会、議案上程・説明) | 25日(火) 環境経済委員会・予算特別委員会環境経済分科会 |
| 17日(月) 本会議(一般質問・1日目) | |
| 18日(火) 本会議(一般質問・2日目) | 26日(水) 建設農林水産委員会・予算特別委員会建設農林水産分科会 |
| 19日(水) 本会議(一般質問・3日目) | 28日(金) 予算特別委員会 |
| 20日(木) 本会議(一般質問・4日目、議案質疑、委員会付託、予算特別委員会) | 7月2日(火) 本会議(委員長報告、質疑、討論、採決、閉会) |
| 21日(金) 総務委員会・予算特別委員会総務分科会 | |
| 24日(月) 文教厚生委員会・予算特別委員会文教厚生分科会 | |

※一般質問を行う議員数により、6月20日の日程が6月19日に繰り上がり、6月20日は開催されないことがあります。

編集後記

私たち議会広報誌編集委員会のメンバーは今回の議会だよりをもって2年の任期を終えます。長い間ご愛読いただき、またご支援・ご協力を賜り誠にありがとうございました。

今回の議会だよりから新メンバーで取り組みがなされ、充実した内容の議会だよりを市民の皆さま方にお届けする事ができる事と確信しております。ご期待くださいませ。

4月30日に天皇が退位され5月1日に皇太子が新天皇に即位され新元号となります。皆さま方に議会だよりが届く頃は新元号となっている事と存じます。新元号となり心機一転新たな門出と捉え、あらゆる事項に積極的な取り組みが必要不可欠と思いを馳せております。

今後とも、皆さま方のご指導・ご鞭撻の程をよろしくお願い申し上げます。

議会広報誌編集委員 西村 亮

議会広報誌編集委員会

委員 長	湯浅 啓史
副委員 長	大谷 良治
委員	今岡 真治
委員	玉木 満
委員	山内 英司
委員	児玉 俊雄
委員	錦織 稔
委員	本田 一勇
委員	寺本 淳一
委員	西村 亮
委員	福代 秀洋
委員	川上 幸博

いずものぎがい No.56

編集/議会広報誌編集委員会 発行/出雲市議会 令和元年(2019)5月20日

お詫びと訂正

平成31年(2019)2月20日発行のいずも市議会だより第55号において、行政視察報告の記事(24ページ・25ページ)の中で「委員会」を「員会」と掲載する誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。

【誤①】原子力発電・エネルギー政策調査特別委員会 【誤②】総合交通対策特別委員会
【正①】原子力発電・エネルギー政策調査特別委員会 【正②】総合交通対策特別委員会



出雲市議会 出雲市議会事務局

〒693-8530 出雲市今市町70
TEL:(0853)21-6246 FAX:(0853)21-6251

URL: <https://gikai.izumo-city.jp> E-mail: gikai@city.izumo.shimane.jp



本誌は地球環境に優しい植物油インキを使用しております。

出雲市議会

検索

